

ソプラノ歌手・錦戸部屋女将。北海道中標津町出身。4歳でエレクトーン、6歳よりピアノを始める。昭和音楽大学声楽科、同大学研究科を卒業。第19回大阪国際音楽コンクール入選。第20回大阪国際音楽コンクール『エスポアール賞』受賞。第21回大阪国際音楽コンクール第3位。第1回日本クラシック声楽コンクール第2位。ソロリサイタルをはじめコンサート、テレビ、ラジオに出演。他にもクラシック、ポップスのボイストレーナー、朗読、新聞や雑誌のコラム連載、経営者向けインタビューDVD教材のアシスタントMCを務めるなど、その活動は多岐に亘る。カフェから大ホールまで、ジャンルを越えた作品を歌うコンサートは常に好評を博しており、情感豊かな表現や飾らないトークは好感度が高い。

また東日本大震災被災地、北海道胆振東部地震被災地にて《被災地にお花と笑顔を！》プロジェクトを毎年独自に実施、これまでに福島・岩手、北海道むかわ町の学校や施設に足を運び、花植えやコンサートや寄付などを行っている。

BS-TBS『日本名曲アルバム』に出演。(2013年、2014年)『日伊国交150周年記念《Opera Gala Concert》』に出演し、M.カッラーロ指揮 東京ニューシティ管弦楽団、イタリア人テノール、バリトン歌手と共演。(2016年)自身プロデュースオペラ『椿姫』ヴィオレッタ役でオペラデビュー。(2018年)イタリアゴヴォーネ城でのコンサートに出演。(2019年)

2015年よりミラノにも拠点を置き、イタリア各地でもコンサートに出演。

2018年よりオペラコンサートの企画・プロデュースも手掛け、「若手アーティストがもっとステージで歌える機会を」という想いで始めた、若手オペラ歌手グループ『I BOCCIOLI』のプロデュースにも力を入れている。

2022年2月より鳥越アズーリ FM レギュラー冠番組『小野友葵子の Bella Serata!!』がスタート。

2022年5月よりクレープアリス東京(武蔵小山)での『MERENDA 月1 カフェコンサート』がスタート。

2024年7月3日キングレコードよりメジャーデビューシングル『あなたへ』リリース。



小野友葵子
Yukiko ONO



澤崎一了

Kazuaki SAWASAKI

神奈川県出身。国立音楽大学卒業。第53回日伊声楽コンクール第2位及び五十嵐喜芳賞受賞。第2回 V. テッラーノヴァ国際声楽コンクール第1位。

2016年「トスカ」のスボレッタで藤原歌劇団デビュー以降、「道化師」ベッペ、「ラ・トラヴィアータ」アルフレード、「カルメン」ドン・ホセ、「蝶々夫人」ピンカートン、「清教徒」アルトゥーロ、「トスカ」カヴァラドッシ、「ファウスト」タイトルロール、「ラ・ボエーム」ロドルフォ(につぼん丸)、また日本オペラ協会「静と義経」義経役にて出演し、安定した歌唱と役に入り込んだ自然な表現はいずれも高い評価を得る。

また、22年ベルカントオペラフェスティバル in JAPAN 2021では、来日不可能となった招聘歌手の代わりに「ジュリエッタとロメオ」カベッリオ役にて出演し喝采を浴びる。

その他、「第九」「メサイア」等コンサートソリストを多数務める他、NHK-FM、NHKBS プレミアム等メディアへの出演、天皇陛下御即位二十年奉祝曲「太陽の国」を歌うなど、多岐に渡り活躍している注目のテノール。

藤原歌劇団団員。立教池袋中学・高等学校講師。



立川志ら門

Shiramon TATEKAWA



樋口晃子

Akiko HIGUCHI

東京都出身。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学大学院音楽研究科音楽文化学(音楽学)修士課程修了。在学中より、大学主催の学内演奏会に多数出演。大学入学後、ウィーン国立歌劇場で観たオペラ(モーツァルト「魔笛」)をきっかけに、オペラや声楽の魅力を知る。卒業後は、数々のオペラや合唱団の稽古ピアニストを務め、4年間にわたり南大沢コミュニティオペラ(現八王子コミュニティオペラ、芸術監督:村上敏明)にて、オペラ稽古ピアニストの研鑽に励む。

現在は、主に声楽のコンサートをはじめ、オーディション伴奏や録音、レッスンなど様々な音楽活動の他、ライフワークになりつつある友人とのピアノ連弾では、4手ならではの深い響きのアンサンブルに磨きをかけている。

上野学園中学校・高等学校音楽科非常勤講師。

ベヒシュタイン・セントラム東京

東京都千代田区有楽町1丁目5-1

日比谷マリビル B1

アクセス

東京メトロ日比谷線 日比谷駅 A9 出口直結

JR 山手線 有楽町駅 日比谷口徒歩5分

